

規則正しい生活で身に付く「力」!

中学時代、それは、人生で初めて自分の責任で自分の進路を選択する時期です。子どもたちは、自分なりに進路を考え、勉強を頑張らなければならないという思いとともに、心のどこかに絶えず不安を抱えています。

保護者にとっても、子どもに対する期待と不安が交錯する時期ではありますが、まずは、子どもの気持ちを受け止める姿勢を大切にさせていただきたいと思います。子どもの考えをしっかりと聞く機会をつくり、子どもの努力や過程を認めてあげること、厳しくも温かい励ましを積み重ねることこそが、子どもに意欲を持たせ、進路を切り開かせることにつながります。

そして、家庭学習は、自分の進路を自分の手でつかむためになくしてはならないものです。自分の将来に向かって毎日の地道な積み重ねとなる家庭学習の習慣を身につけることができる環境づくりとともに、子どもたちへの指導をよろしくお願いいたします。

進路確保

確かな学力

授業・家庭学習

正しい心・優しい心

基本的な生活習慣

家庭学習時間の目安(例)

校種	年齢	平日	休日	主な学習内容
中学校	1~2年	2時間以上	3時間以上	宿題、予習復習、自主学習の定着、定期テスト対策
	3年	3時間以上	4時間以上	宿題、予習復習、進路確保に向けた自主学習、定期テスト対策

学力アップは規則正しい生活から

- 早寝・早起きをして、朝ごはんを食べる。
- 朝の排便を大切に!
- テレビ、ゲームは時間を決める。
- 自分で時間割や学習用具をそろえる。
- 家族の一員として、手伝いをする。



家庭学習のポイント

- (1) 決まった時間・場所で毎日する。
- (2) 自分で計画を立ててする。
- (3) 集中する。「ながら勉強」をしない。
- (4) 正しい姿勢で机に向かう。
- (5) わからないときは教科書で調べる。

自分を大切に、社会や学校のルールを大切に、周囲の人を大切にする心が学力向上につながります。また、家庭で勉強に取り組む環境づくりだけでなく、正しく生きること、優しく生きingことを教指導していくことも、確かな学力の定着につながります。お子さんが前向きで、夢に向かって充実した生活が送れるよう、温かく見守ってください。

校長先生から

学校祭が終わり、学習に向かう良い季節がきました。校内では落ち着いた雰囲気でも学習に向かう姿がみられます。3年生の質問紙の中で「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」の問いに肯定的な回答をしている生徒が95%を越えています。ただ、1、2年生は土日の家庭学習時間が県平均よりも2~3割短いです。また、宿題などやるべき事をやっている生徒が95%を越えているにもかかわらず、2、3年生ともに小学校の時より平日1時間以上家庭学習をしている割合が下がっています。3年生は国語・数学ともにA(知識)は全国正答率を上回っており、B(活用)はわずかに下回っていました。どの学年も、記述問題や説明を求める問題に課題があります。今回3年生理科はかなりの高正答率でした。日頃から行っている仮説をたて、実験・検証を行い、その結果と考察をレポートにまとめる学習が効果的だったと思います。答えのみを求める習慣を改め、「なぜ」「どうして」を文字に起こし、しっかりと考え、結論を導いていく学習をしましょう。①家庭学習時間を確保すること。②今行っている学習方法で力がついているかどうか自己チェックしながら学習をすること。